職員向け解説｜脳トレ資料16〜20

ねらい・答え・難易度調整・声かけのポイント

16. 料理の手順を並べる

主な機能：遂行機能、順序立て、生活記憶、問題解決。

みそ汁の一例は「具材を切る→だしを温める→具材を煮る→火を弱めてみそを溶く→お椀によそう」。家庭によって順序が前後する場合があります。

正解を固定しすぎず、本人の経験を聞きながら進めます。難しい場合は3工程に減らします。

17. 地図を見て道順を考える

主な機能：視空間認知、位置関係、注意、遂行機能。

地図上の目印を使って道順を説明する課題です。左右の理解が難しい場合は「公園のところで曲がる」など、目印を使った表現で構いません。

地図を回転させたり、指で道をたどったりしても構いません。

18. 電話メモから必要な情報を探す

主な機能：読解、注意、情報抽出、ワーキングメモリ。

答え：①田中さん ②明日の午後2時ごろ ③先日借りた本 ④今日の夕方まで。

文章量が多い場合は1文ずつ読み、重要語に線を引くなど支援します。問題5は自由回答です。

19. 条件に合うものを選ぶ

主な機能：選択性注意、条件保持、抑制、判断。

条件①200円以下＋条件②食べ物に合うのは、りんご・豆腐・パン。150円以下に変えると豆腐が残ります。

難しい場合は条件を1つに減らし、慣れてから2条件へ増やします。

職員向け解説｜脳トレ資料16〜20（続き）

ねらい・答え・難易度調整・声かけのポイント

20. 天気と服装を考える

主な機能：生活判断、状況理解、意思決定、自己管理。

場面1は②が一例、場面2は②が一例です。ただし体調や活動量、暑さ寒さの感じ方で変わるため、唯一の正解とはしません。

問題4では、本人の訴えだけでなく気温・衣服・発汗・顔色・活動量などの確認を会話につなげます。